

岩高同窓会報

100周年に向けて

同窓会長 佐々木 正行 (高17回)



待ちこがれた春もあつという間に過ぎ緑色ます季節となりました。

同窓生の皆様はいかがお過ごしでしょうか？

4月30日(火)をもって「平成」が終わり5月1日(水)より「令和」となりました。令和元年は8ヶ月(5月～12月)で終わり、すぐ令和2年となります。

同窓生の多くは、大正・昭和・平成を生きてきました。その経験を通して新しい世代に伝えていきたいものです。

天皇が生前退位による皇位の継承は2022年ぶりとこの事です。

歴史を変えるという大きな

問題で決して例えにはなりませんが、企業の社長や家庭という家長と同じと考えれば良いのでしょうか。

元号が変わるという大きな変化で「平成」と記したすべてのものが「令和」となることにより経済が活性化すれば大変良いことだと思います。

先日、高速道路のサービスエリアに立ち寄った時、まだ4月中旬なおみやげ売り場に新元号である令和というまじゅうや、令和というラベルのついたお酒を売っているのを感じしました。

さて、岩高創立100周年までわずか5年となりました。4月26日(金)の役員会でもいよいよ100周年実行委員会のさまざまな組織(委員会)の担当を決めなければ、ということとなりました。

運よく他高校で創立100

周年事業を経験した校長先生はじめ教頭先生、事務長さん等々多くの方々がおられます。内容その他状況は岩高とは少し違いますが基本はそれほど



講師 遠山 県一氏



平成30年度 定期総会

オープニング
セレモニー
吹奏楽班による
演奏

岩村田高等学校 同窓会

発行人 佐々木 正行 幸
編集人 中 沢 朝 幸
佐久市岩村田1248-1
岩村田高等学校内
TEL 0267-67-2439(代)

印刷 恵 企画
題字は旧中第21回卒 上嶋桂風氏

違いはないと思います。

100周年にどんな行事をするかによつては会場も考えていかなければなりません。それなりに動いていこうと思っています。

同窓生皆様のアイデアを、私、会長までぜひお寄せください。100周年に向けて同窓会の活動を一層活発にいたしたく、総会・ゴルフ同好会へのご参加、また作品展への出品とご来場を心よりお待ちしております。

関東支部 東都岩高会総会

- 日時 令和元年6月23日(日)
受付開始11時、
11時30分開会
- 場所 ライオン銀座7丁目店
6F クラシックホール
東京都中央区銀座7-9-20
☎03-3573-5355

全国にお住まいの同窓生の皆さま、この機会にちょっと覗いてみては如何でしょうか！
関東支部一同お待ちしております。

平成30年度卒業の皆様と関東地区の学生様を、東都岩高会では上記総会へ参加費無料でご招待申し上げますので奮ってご参加下さい。申し込みに関しては岩高同窓会のHPをご覧ください。

関東支部 東都岩高会会長
柏木 慶永 ☎04-2928-5773

第49回 岩高同窓生作品展 ご案内

同窓生作品展はOBの皆さんと在校生との交流の場です。この機会に今の母校の様子をご覧ください。また事業部員の皆さんは事業部担当の定例企画ですので、準備・開催中・片付のご参加をお願いします。

- 開催期間 6月29日(土)12:00～16:00
30日(日) 9:00～16:00
- 会場 岩村田高校本館2階
- 募集作品 絵画・書道・写真・工芸・彫刻
など、すべての分野の創作作品
- 応募締切 6月21日(金)
- 搬入日 6月28日(金)12:00～
直接会場へ搬入・展示作業。

遠隔地等から送られる場合は、同窓会事務局宛で学校へお送り下さい。(詳細は本紙面3頁をご覧ください)

令和元年度の定期総会を下記のとおり開催します。同窓生多数、特に若い皆さんのご参加をお待ちします。

定期総会 講演会 懇親会 のご案内

- 日時 6月22日(土)
- 場所 岩高会館
- 受付 13:40～(音楽室前)
- オープニングセレモニー
14:00～母校吹奏楽班
- 総会 14:30～
- 講演会 16:00～
講師 長野県議会議員 小山仁志氏(高46回)
花岡賢一氏(高50回)
- 演題 「県政報告」

懇親会ー総会終了後、「佐久ホテル」にて。
(☎0267-67-3003)

会費ー5,000円

母校は「心のふるさと」

学校長 松沢武人



同窓会の皆様、はじめまして。この度、伝統と実績のある「岩高」に奉職することになりました松沢武人と申し上げます。佐久市中佐都の出身で、40代半ばに故郷に戻ってきました。

申し遅れましたが、佐々木会長さんをはじめ会員の皆様には、日頃から「母校」の教育活動に惜しみないご支援をいただいておりますことに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。教員駆け出しの頃、「卒業生のつもりで頑張れ」と校長先生からよく言われました。そのことを思い出し、「同窓生の心」で、さらに「いい岩高」を創っていきたいと思いますので、お力添えをよろしく願います。

さて、同窓会の活性化はどの高校でも問題、課題となつていくようです。その中で、同窓会に対する卒業生の

気持ちには、「団塊の世代」あたりが分かれ目になつていくことを知りました。つまり、高度経済成長期頃までの卒業生は、学校に対して感謝の気持ちがあり、母校という言葉がしっくりくるようです。しかし、それ以後の卒業生は、そうした気持ちが希薄になつていくということです。

時代は平成から令和へと移り変わりますが、すべての卒業生にとって、母校は「心のふるさと」であります。そして、5年後に控えた百周年は、「同窓生の心」が一つになる絶好の機会になると思います。ちなみに、本年度の入学式では大正から昭和にかけて活躍した教育者、後藤静香（せいこう）の詩を紹介しました。

十里の旅の第一歩
百里の旅の第一歩
同じ一歩でも
覚悟がちがう
三笠山にのぼる第一歩
富士山にのぼる第一歩
同じ一歩でも
覚悟がちがう
どこまで行くつもりか

どこまで登るつもりか
目標が その日その日を
支配する

この詩は、私たちに自分の人生の目標をしつかり定め、覚悟を決めて毎日毎日努力することの大切さを教えてくれます。

変化する時代、社会においても、「質実剛健」の建学の精神



神はしつかりと受け継がれています。後輩たち（在校生）は「素直な心」で、高校時代にしかできないことに打ち込み、毎日毎日、価値ある変化（成長）を遂げています。「信頼に足る人物」を輩出する「心のふるさと」に対し、変わらぬ温かいご支援をどうぞよろしく願います。



現代校舎



昭和40年代の校舎

同窓会ニュース

岩高同窓生
「慶事・表彰」一覧

ご慶事誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。（事務局にお知らせのあった方）

小諸市議会議員当選（31年1月）

相原 久 男氏（高21回）

小諸市議会議員当選（31年1月）

掛川 剛氏（高26回）

小諸市議会議員当選（31年1月）

竹内 健一氏（高33回）

長野県議会議員当選（31年4月）

小山 仁 志氏（高46回）

長野県議会議員当選（31年4月）

花岡 賢一氏（高50回）

同窓会活動協力金ありがとうございます

30年4月1日から

12月25日までに

計491口

1,245,630円

いただいております。

一口1,000円の皆様からの浄財は岩村田高校約600名の在校生の学習活動、班活、校内の施設設備など、県の予算でカバーできないあらゆる教育活動にたいへん役立っています。（同窓会報の会計報告決算をご覧ください）

他校の同窓会のように年会費という形ではなく毎年できるだけの多くのOBの皆さんからの「母校への応援」という趣旨で任意の協力金という体制をとっています。同窓会報に添付の専用振込用紙をお使いになり年間を通して額の多少に関わらず協力していただければ在校生の励みと力になりますのでよろしく願います。

尚、同窓会の名を語って個人情報を引き出そうとしたり、振り込みを誘う事件が後を絶ちません。同窓会では電話を使つてのこのような誘いは一切行っておりませんのでご承知下さい。また不明の場合は岩村田高校同窓会事務局にご確認下さいますようお願いいたします。（事務局）

ごあいさつ

第25代校長 新海 節 生



本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この4月より岩高「短期海外交流制度」が始まります。主旨は、広い視野を持った岩高生を育てること、また意欲があつても経済的な事情などで海外交流をあきらめてしまう思いを少しでも減らすことです。主体の同窓会が渡航・滞在費の一部を補助するもので、留学先は県主催「信州つばさプロジェクト」が対象とする台湾、カンボジア、マレーシア、オーストラリアの4つの地域・国です。

ひと足早く参加し、今月中旬に帰国したSDGsスタディツアー「台湾」（県内高校生22名）で生徒団長を務めた新3年萩原祐斗君は、撮りためた写真などの映像を交えて全校600名に報告する予定です。

また、新2年生が受験する大学入試の評価の観点に、知識記憶型の「吸収する知」だけでなく、自らの考えを表現し協働する主体的な「創造・発信する知」が求められることになり、新たな進路・将来支援として策定した700日間プロジェクト「岩高探究」は3年目に入りました。

本来子どもたちが持つている、仲間と共に考え工夫する協働作業力、身の回りで看過してしまう疑問から目をそらさない課題発見力など、岩高が独自に焦点化した「10の力」を磨くことから始まる学びです。国連SDGsを念頭に、ふるさと佐久を知り、そして「安易な着地点を決めない」「居心地の良さだけを求めない」ことを目指しています。今春の佐久地域の高校入試について少し記します。志願者が多く高い倍率となる本校が募集人員に達せず、同じく野沢北も満たさないという、例年にはない稀有な結果となりました。

佐久の高校再編について、

『高校改革の夢に挑戦する学び』には、「小諸市と佐久市の適正数を考慮」「規模の大きさを活かした都市部存立校を配置」することが示されています。市内の都市部存立普通校は岩村田・野沢北・野沢南の3校であり、この3校を2校に再編整備していくものです。このことは、佐久の将来の活力となる高校生の学びを



構築する上でまさしく喫緊の課題であり、地域協議会の早急な発足が望まれます。

2年前に着任した際、父が戦地から戻り静養後に初めて勤めたのが、この岩高であったこと。そして、70年という時間を経て、父子で奉職できるという有難さを感じていることを、同窓会報に記しました。同窓の方々との懇親の場

で、岩村田高校の更なる発展のために労苦は惜しまないと宣べました。その度量を計る術はありませんが、私なりに精魂込めた時間であつたと思います。

そして、本日定年退職し、4月より生まれ育ったふるさと佐久で再び文化財行政の一端を担います。これから始まる佐久の「普通科再編」の中、子どもたちの将来を保障する学びと慈しむ岩村田高校を見守っていきます。

この岩高同窓会報を手にする皆様に引き続きご支援をお願い申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

平成31年3月31日



岩高探究授業風景



第49回 同窓生作品展出品要項

6月21日(金)までに岩村田高校同窓会事務局へFAXでお送りください。(FAX番号：0267-66-1450)

第49回同窓生作品展記載事項

岩村田高校同窓会事務局御中

- 1、氏名・卒業年と卒業回(例) 岩高太郎(昭和48年卒、高25回)
- 2、住所・電話番号
- 3、作品種類(絵画・書道・写真・工芸・彫刻他)
- 4、作品名
- 5、サイズ 縦 cm, 横 cm
- 6、懇親会参加の有無



◎額装には必ず吊り用金具と紐を付けてください。

◎裏面に題名・卒業年・住所・氏名を記入した用紙を貼付してください。

《今後の日程》

- 1、作品搬入日時と場所：6月28日(金)12時～
岩村田高校本館2階2教室
- 2、作品搬出・片付け：6月30日(日)15:30～
- 3、懇親会・反省慰労会：片付け終了後 16:30～
「こんどう岩村田店」 ☎0267-68-7300 岩高北

片付け前に
在校生と、
記念撮影
(平成30年)



卒業生シリーズ⑪

バスケット部で鍛えられ

榎山よし子 (高14回)

私は6人兄弟で、姉2人も岩高を卒業しました。岩高ではバスケット部に入り、そこでの経験が自分の人生の様々な面で活きていると感じています。バスケット部は本当に厳しい練習の日々で、通常の女子の練習が終わると先生が「よし子、男子の練習に出ろ」と言われ、男子に混じって遅くまで練習しました。また、バスケット部の試合で様々な場所に行き、多くの人に会ったこともその後プラスになっています。

私には弟が2人いたのですが、中学から東京の学校に行くことになり私も岩高を卒業した後、弟達の面倒を見るために東京に行くことになりました。東京では八幡化学に入社し、秘書課に配属されました。朝早く起きて弟達の朝食とお弁当を作り学校に行かせ、その後銀座にあった会社に出社するという日々は大変でしたが、バスケット部で鍛えた精神力で乗り切りました。弟達が大学に入学する頃、私は着物のコンサルタントになりたいと考え八幡化学を退職し、着物専門学校に一年通って着物コンサルタントになった後信州に戻りました。信州に帰ってきたら着付けの教室を開き大勢の人に着付けを教えました。沢山の方に着付けを教えられることは本当に良かったです。

主人と結婚してからは仕事で海外へ行く事が多く大変な日々でした。

唯一主人に頭を下げて行かなかったアフリカ以外、世界各国様々な国に行きました。

主人は海外の人に「タック(たかし)」は日本人ではないな」と言われるぐらい、とにかく英語が上手で本当に感心しました。私は海外で商談に赴く際、必ず着物姿で行きました。おかげで海外のお客様とも砕けた話し合いができ、会議にも出席しました。夕食会に出席すると相手の性格まで分かり、翌朝朝食を食べながら取引するか否かの判断を行いました。

人生で大変な事は多々ありましたが、岩高バスケット部で鍛えられた精神力と経験で乗り越えられました。本当に感謝しています。



●同窓会ゴルフ同好会が発足!

初のゴルフ

コンペ開催

平成30年7月11日、岩村田高校同窓会ゴルフ同好会の記念すべき初の第1回ゴルフコンペが、佐久市協和にある望月東急ゴルフクラブにおいて開催されました。

発起人会を経て岩高同窓会ゴルフ同好会が発足し準備を重ね、当日は25組92名の参加がありました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

参加者の最年長は83歳、最年少は30歳で、平均年齢は68・8歳と、プレーを通じ世代を超えて母校に対する絆を深め合いました。

～同窓生の皆さん、
多数ご参加下さい!～
**岩高同窓会ゴルフ同好会
第2回
ゴルフコンペのご案内**

日時 令和元年(2019年)7月11日(木)
8:30開会式 9:00スタート

会場 望月東急ゴルフクラブ
佐久市協和 ☎0267-53-6006

- プレー費 7,000円(昼食付)
- 参加費 3,000円(表彰式パーティー代、参加賞等商品代)

- 岩高の同窓生でしたら、どなたでもご参加いただけます。
- 申し込み締め切りは6月25日(火)ですが、定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 参加のお申し込み、お問い合わせは、事務局までお願いします。

〔事務局〕

岩村田高等学校同窓会 (担当: 北村)
電話 0267-67-2439



還暦記念事業報告

昭和52年卒業（高29回）
学年幹事代表 池田 義則

初年度の取り組み

私は、平成26・27年度の2年間、母校で校長として勤務いたしました。その際、先輩方が寄贈された記念品が校内に残されていることに気づきました。この伝統を復活できないだろうかと考え、還暦を迎える学年が、還暦記念品寄贈協力金を募り、記念品を寄贈できるように取り組んでみました。

復活2年目は学年同窓会から

昨年度は私達の学年が還暦を迎えました。還暦を迎える2年前からクラス代表幹事会で準備を重ね、平成30年6月9日に佐久ランドホテルにおいて還暦記念同窓会を開催しました。佐々木同窓会長、新海前校長先生にもご出席いただき、樋口先生（A組）、青木先生（C組）、竹岡先生（D組）、そして同窓生87名が集いました。中には関東方面から新幹線、送迎マイクロバスを使って参加された方もおられ、40年以上前の懐かしい思い出話に花が咲き、大変にぎやかで楽しい同窓会となりました。



設置された扇風機

今後しばらくは、クラス毎同級会を開くこととし、状況をみながら2回目の学年同窓会を企画したいと考えています。

協力金募集と記念品寄贈

還暦記念同窓会において還暦記念品寄贈依頼を行ったことは言うまでもありませんが、還暦記念同窓会通知に還暦記念品寄贈への協力依頼を同封して周知を図りました。

7月下旬、還暦記念品寄贈協力依頼通知に協力金振込用紙を同封して、各クラス幹事に発送しました。11月末日までに90名から約100万円の協力金が寄せられました。

12月から記念品について母校と相談を始め、特別教室への扇風機設置となりました。特別教室15室の壁面に40台の扇風機を設置し、工事費を含めて97万円と決定されました。設置工事がほぼ完了した3月26日に、佐々木同窓会長同席のもと、校長室において還暦記念品寄贈式を行い、池田学年幹事代表が記念品目録を新海前校長先生に渡し、同窓会長、学校長から感謝のお言葉をちょうだいいたしました。ご協力いただきました同窓生の皆様には心より感謝申し上げます。

県教委留学支援事業 SDGsスタディツアー in 台湾 日本人が忘れかけていること

訪問団団長
3年3組 萩原 祐斗

授業を創っており、意識の差も感じられた。また、異文化理解や男女平等の理念が浸透しており、クラスの友朋の国籍や、男性・女性という性別で考えるのではなく、同じ人として捉えている考え方が目覚しかった。これは日本人が見習うべき姿なのかもしれない。常識と思っていたことが非常に常識だったことに気づくこ

最初の訪問校「普門中学」
(仏光山普門高級中学) ※高級中学＝高校

ホームステイ先のご家族

由於這些經歷，我發生了很大的變化。謝謝你的閱讀。

2019年3月6日、初めての海外に期待と不安を胸に台湾の地に足を踏み入れた。様々な価値観に触れ、人として成長できた、そんな台湾留学の一部を紹介する。

今回の台湾留学で、計3校の現地の高校を訪問し、そこで日本と台湾の差に驚愕した。日本の授業は「お通夜モード」と言っても過言ではないが、台湾では、生徒自身が授業を創っており、意識の差も感じられた。また、異文化理解や男女平等の理念が浸透しており、クラスの友朋の国籍や、男性・女性という性別で考えるのではなく、同じ人として捉えている考え方が目覚しかった。これは日本人が見習うべき姿なのかもしれない。常識と思っていたことが非常に常識だったことに気づくこ

普門中學生徒との
記念バスケットボール大会

岩高生との
意見交換佐久市議会議員
吉川 友子 (高42回)

佐久市議会では議会基本条例を基に広聴機能強化のため、毎年複数会場で行っている市民の方々向けの「議会と語る会」の他に、各種団体との意見交換に努めています。総務文教委員会では佐久市としてなかなかスポットライトが当たっていなかった高校生との意見交換を2

岩高生× 議会と語る会
佐久市議会総務文教委員会

年にわたり行いました。1年目は各校から代表の皆さんに集まっていたいただき、議会主導で4校ミックスの意見交換をさせていただきました。2年目は学校へ出向いての意見交換を申し入れ、岩村田高校と野

沢北高校での意見交換をいたしました。

岩村田高校では自主的に集まった生徒主導のプレゼン、課題提起をしていただき、大変感動いたしました。高校生の目線から、まちづくりのことや商店街の活性化、学習環境について(留学支援や校外で学習できる場所づくりについて)など、より暮らしやすい佐久市のための課題を研究し、調査結果の発表と課題として感じることを、提案などをいただき、驚きと共に大変誇らしく思いました。商店街活性化に関しては、その後も商店街の方々との交流や更なる調査もされたようで、研究発表においては、議員もコメントターとして参加させていだき、岩高生有志の皆さんのプレゼン内容、姿勢から、

佐久市や日本の明るい未来を期待したところです。現役生徒の皆さんや卒業間もない若い方々に、このように自分の生活する地域のことを考えていただき、一緒に課題について研究し、問題解決に向けて活動することが佐久市議会としても大変重要であり、今後も引き続き交流していけることを願います。



高校生との意見交換を基に総務文教委員会より佐久市へ「佐久市・佐久圏域の公共交通について」として安心して通学できる公共交通の体制づくりについて提言したところです。今後も岩村田高校生はじめ、若い皆さんと交流し、市政や議会に関心を持っていたく共に、若い皆さんが住みたいと思う街を一緒につくっていければ幸いです。

市議会と語ろうの
会を通して

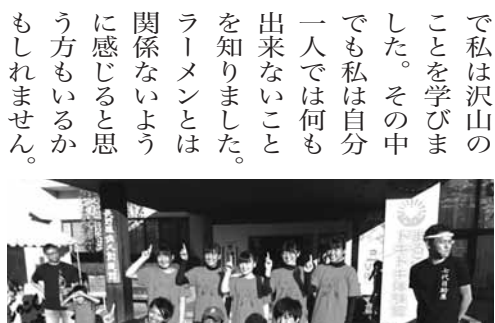
清水 真凜



市議会議員と語ろうの会では、議員さんが私たち高校生の意見や疑問を聞きたいということだったので、参加したメンバー8人で佐久市について一度考えることが必要だと思ひ、みんなで話し合いをしました。話し合いでは日頃、佐久市で生活していて、不便に感じることもやもつとこうなればいいのかと思うことがたくさん出

てきました。そして当日、私たちはそれらを議員さんにつけました。そうすると、議員さんは私たちの考えを真剣に聞いて下さり、また優しく答えて下さりました。

今まで私は普段生活している中で、疑問に思ったり、このなればいいのにと意見があつたりしても、それらをおつける場がありませんでした。意見をしても何も変わらないかと思つていました。ですが、



今回このような機会を頂き、直接議員さんとお話したことで、市議会がすぐに動いて下さりました。

この会を通して、私は一人の小さな意見でも考えがあるのなら、行動していかなければ、何も変わらないということを知りました。そして、私はこれからも佐久市のために佐久市で生活をする私たち自身のために何か行動を起こしていきたいと思います。

ラーメン甲子園を通して

2年2組 石田 菜摘



ですがラーメン一杯を完成させるのにも沢山の方のサポートが必要でした。

例えば一緒にラーメンを作つて下さったとんちき麺の店主です。何も知らない私達にラーメンの作り方はもちろん、ラーメンに関する知識を沢山教えて頂きました。ラーメンでも沢山の種類やルールがあり奥が深く手間がかかっていることが分かりました。この他にも食材に関わった人、食べて下さった人、運営の方、先生など沢山の人に協力して頂きました。一人一人の思いが詰まったラーメンはおかげで優勝する事が出来ました。



オリジナルラーメンを作ることは本当に貴重な経験だし、勝ち負け以上に得られる物があるのでは非後輩の方に引き継いでもらいたいです。

生徒会



生徒会長
鶴田 翔太

今年の生徒会では、今までの岩高のいいところを引き継ぎつつ、たくさんの新しいことに挑戦して活動していきます。生徒会役員で協力するだけではなく、岩村田高校の生徒全員で協力し、良い学校を築いていけるよう尽力します。



生徒会副会長
井出 怜那

今までの先輩方が残してきた岩高の魅力を引き継ぎ、生徒会役員とも協力し、新しいことにどんどんと挑戦して今以上に生

徒会を盛り上げていきたいと思っています！



生徒会副会長
岡村 朋武

全校生徒の意見を積極的に反映していき、過ごしやすきよい学校になるようにしていきたいです。そのために、今年は全校アンケートを行い、みんなの想いを多く取り入れるようにしたいと思います。



第56回岩高祭

6月29日(土)・30日(日)



岩高祭実行委員長
平原 朋佳

昨年先輩方がつくり上げてくれた岩フェス。その素敵な企画を今年は更にパワーアップさせたいと思っています。在校生はもちろん、来校者の皆様も楽しめるような文化祭にしたいです。



第10回 佐藤寅太郎賞

同窓会会則4条16「文武両道を実践し、模範となつた生徒に対して卒業時に初代校長を記念し、佐藤寅太郎賞を授与する。」

上野美優さん (高71回)

まじめで誠実であり、何事にも一生懸命取り組み、最後までしつかり行う責任感があり、まわりからの人望も厚い。文武両道を目指し、校内では茶道部に所属、毎週の班活動にも積極的に参加した。また、学外では、カリーングチームに所属しJO

Cジュニアオリンピックカップ

第27回全日本ジュニアカ

試合等に多くの時間を必要としたが、限られた時間をうまくやりくりしながら学業に手を抜くことなく励み、主席での卒業となった。受験も最後まであきらめずに臨み、日本女子大学文学部日本文学科に進学した。



今年着任された先生方

敬称を略させていただきます

ご退職・ご転出の先生方

敬称を略させていただきます

校 長	松 沢 武人	上田千曲高校	校 長	新 海 節生	退職
国 語	尾 台 真喜男	上田染谷丘高校	国 語	仲 村 明子	上田染谷丘高校
地歴公民	小須田正樹	野沢南高校	地歴公民	羽生田和也	篠ノ井高校
	赤羽根嵩人	野沢北高校		小林 吉朗	退職
	木内 清	望月高校		早瀬 勝明	佐久平総合技術高校
	込山 智史	軽井沢高校		三石 和之	佐久平総合技術高校
理 学	二 木 拓哉	新規採用	理 学	川 口 剛	退職
	北 村 誠	野沢中学校		山 崎 治道	上田染谷丘高校
	寺 尾 秀夫	野沢北高校		宮 脇 昌人	上田東高校
	松 島 真純	小海高校		山 崎 大介	軽井沢高校
保 体	塩 川 昂仁	野沢南高校	保 体	宮 下 靖弘	上田高校
	坂口あかり	佐久平総合技術高校		田 村 裕	小海高校
音 楽	飯 島 栄一	新規採用	音 楽	山 崎 大介	軽井沢高校
	和 田 茜	新規採用		田 村 裕	小海高校
英 語	飯 島 栄一	野沢北高校	英 語	田 村 裕	小海高校
	須 田 真理	新規採用		山 崎 大介	軽井沢高校
家 庭	須 田 真理	望月高校	家 庭	山 崎 大介	軽井沢高校
	北 村 英明	農政部農業政策課		田 村 裕	小海高校
事 務 長	池 田 省吾	新規採用	事 務 長	細 田 高千峰	退職

●同窓職員

内堀俊彦 (同窓会事務局長・体育)・小岩井瑞恵 (英語)・飯田和紀 (数学)
塩川昂仁 (保体)・瀬原綾香 (図書館司書)

平成30年度岩村田高等学校同窓会一般会計決算書

収入総額 5,917,754円 支出総額 4,463,529円 差引残額 1,454,225円

自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 佐々木 正行

【収入】				
項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
前 年 度 繰 越	790,862	790,862	0	H29年度よりの繰越金
平成30年度入会金	2,050,000	2,050,000	0	10,000円× 205名分
平成28年度卒業生納入金	800,000	792,000	△ 8,000	4,000円× 198名分
同窓会活動協力金	900,000	2,270,685	1,370,685	493名の会員より(前年度より20名減)1,257,370円、内1,251,000円を預入、29回卒業生より寄付 49,685円
※29回卒業生還暦事業預入		※ 970,000		※次年度会計で事業費より支出
預 金 利 息	0	7	7	普通預金利息
雑 収 入	0	14,200	14,200	名簿売上1部4,200円、講師謝礼寄付10,000円
計	4,540,862	5,917,754	1,376,892	
【支出】				
項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
事 業 費	500,000	468,852	31,148	第48回同窓生作品展60,952円、卒業生用証書ホルダー 137,900円、佐藤寅太郎賞(副賞代) 10,000円、岩高祭御礼80,000円、徳育会130,000円、陸上班全国大会出場激励金50,000円
広 報 費	2,300,000	2,296,362	3,638	同窓会報印刷代、会議、会議費等385,884円、サルト名簿管理、発送代1,910,478円他
総 会 費	200,000	69,027	130,973	総会講師謝礼等、総会費補助
役 員 会 費	200,000	123,000	77,000	役員会等補助
支 部 補 助 費	200,000	100,000	100,000	東都岩高会
旅 費	60,000	34,500	25,500	東都岩高会出張旅費
通 信 費	70,000	52,700	17,300	諸通知葉書代
事 務 費	10,000	196	9,804	祝儀袋
慶 弔 費	100,000	9,000	91,000	香典、生花等
渉 外 費	110,000	137,000	△ 27,000	職員歓迎会・送別会参加費、東都岩高会参加費 4 人分、先生方銭別
積 立 金	400,000	800,000	△ 400,000	定期預金へ積立
ク ラ ブ 振 興 費	100,000	100,000	0	クラブ活動後援会へ
教 育 研 修 費	80,000	60,000	20,000	教育研修補助金
雑 費	5,000	0	5,000	
予 備 費	205,862	212,892	△ 7,030	両角兄弟報告会出席費用、3学年学習室エアコン設置費用他
計	4,540,862	4,463,529	77,333	

監査報告 平成31年4月25日、会計監査を実施した結果、証拠書類、預金通帳等、適格に処理されていることを確認いたしました。

会計監事 木下 幸江

令和元年度岩村田高等学校同窓会一般会計予算書（案）

収入総額 5,434,225円 支出総額 5,434,225円 差引残額 0円

自 平成31年4月1日～至 令和2年3月31日 岩村田高等学校同窓会長 佐々木 正行

【収入】				
項 目	予 算 額	前年度予算額	前年度対比	摘 要
前 年 度 繰 越	1,454,225	790,862	663,363	H30年度よりの繰越金
H31年度生入会金	1,980,000	2,050,000	△ 70,000	10,000円×198名分(卒業時に、残金4,000円を集金予定)
H29年度入学生卒業生納入金	800,000	800,000	0	4,000円× 200名分(現3年生に、残金を集金)
同窓会活動協力金	1,200,000	900,000	300,000	同窓会員より協力金(予想)
預 金 利 息	0	0	0	普通預金利息
雑 収 入	0	0	0	名簿売上他
計	5,434,225	4,540,862	893,363	
【支出】				
項 目	予 算 額	前年度予算額	前年度対比	摘 要
事 業 費	1,470,000	500,000	970,000	第49回同窓生作品展、クラブ奨励金、卒業証書ホルダー、徳育会他、29回卒業生還暦事業費支払い(970,000円)を含む
広 報 費	2,300,000	2,300,000	0	第50号同窓会報印刷代、発送代他
総 会 費	175,000	200,000	△ 25,000	講師謝礼他
役 員 会 費	175,000	200,000	△ 25,000	役員会補助
支 部 補 助 費	200,000	200,000	0	東都岩高会他 補助（100周年に向けて支部の活動費）
旅 費	60,000	60,000	0	支部へ出張等 会長・校長・事務局等の3人分
通 信 費	70,000	70,000	0	諸通知葉書代、電報、切手代
事 務 費	10,000	10,000	0	事務用品購入代
慶 弔 費	100,000	100,000	0	香典、弔電、生花、祝儀他
渉 外 費	110,000	110,000	0	歓送迎会寸志、饞別、支部会への役員参加費他
積 立 金	250,000	400,000	△ 150,000	積立会計へ
ク ラ ブ 振 興 費	100,000	100,000	0	クラブ活動後援会へ
教 育 研 修 費	80,000	80,000	0	教育研修補助金
短期海外交流支援費	200,000	0	200,000	※新規
雑 費	5,000	5,000	0	事務手数料
予 備 費	129,225	205,862	△ 76,637	岩高会館維持費等
計	5,434,225	4,540,862	△ 893,363	

※尚、予算に過不足が生じた場合、正副会長相談の上、一任させていただきます。※短期海外交流支援費の項目については、残金を繰り越していく。

クラブ運営委員会顧問 保健体育科 染谷 翔太

[illegible]

平成30年度文化活動実績

文化部長 臼井 亮

「信州総文祭に 明け暮れた日々」

平成最後の全国総文祭となつた、2018年の夏、信州を舞台に多くの高校生達が燃焼しきつた。岩村田高校では、総文祭テーマソングの公募採用を皮切りに、部門キャラクターデザインや各種イベント

への参加も見られ、盛況であつた。また本大会では県代表者として、また各部門の運営スタッフ参加で、文化班の多くの生徒が信州総文を体験した。美術・工芸部門でも、大会の展示準備を含め13日間におよび教員も運営生徒も全速力で疾走したのが、既に昔



のように感じる。

3年ほど前の準備

段階から全ての開催

団体が、この夏に向

けて、懸命な努力を

繰り返ししたが、そ

の瞬間いつしゅんの

軌跡が、数年の月日

をかけ積み重ねられ、

形となり信州総文祭

という大きな果実を

実らせたのだと思う。

ふすずから信濃に若木は競い、森と深まる
山脈渡る風に種子も拡がり

2018
信州
総文祭



平成30年度卒業生進路結果について

進路指導主事 飯田 和紀

同窓会の皆様には、日頃の本校教育活動についてご理解とご支援をいただきましたことより感謝申し上げます。月日が経つのは早いもので、平成30年度で普通科単独校4年目となりました。この間、大学に進学して自らを高めたいという意識が生徒・保護者ともに年々高くなり、諸々の学びに対してより積極的になってきている現状です。私も本校の同窓生であるので、高い向上心を持って活躍する生徒の姿に大きな期待を寄せているところでもあります。同窓生の皆様におかれましては今後とも、母校に対する温かいご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

平成30年度は5クラス197名の生徒が卒業しました。その内訳は四年制大学進学者が136名(69%)、短期大学進学者が10名(5.1%)、専門・各種学校進学者が27名(13.7%)、就職が7名(3.6%)でありました。大学進学者数は、ここ何年かで最多となっています。上級学校へ進学してより学びを深めたい生徒が多いことの現れであります。合格校の国立大学内訳は、横浜国立大学をはじめ、埼玉大学など昨年度にはなかった大学に合格をしています。もちろん地元信州大学には毎年継続して複数名合格をしています。更に、金沢大学や富山大学等々おなじみの大学にも合格をしています。省庁大学校である防衛大学校にも合格したことは特筆すべきこととあります。いずれの生徒も早い段階から目標を設定し、対策を講じてきた結果、みごとに合格を勝ち取りました。また、公立大学においては県内の長野県立大学と長野大学、そして昨年度から公立化となった公立諏訪東京理科大学にも合格者が出ています。特に長野県立大学は昨年度以上に受験生を集めて人気が出ました。学科に

よつては中期試験の志願者倍率が56.7倍と高倍率の入試となりました。公立諏訪東京理科大学も理系の公立大学ということで県内外から多くの受験生が集まりました。私立大学では、明治大学をはじめ日本女子大学や法政大学、立命館大学、芝浦工業大学など多くの学校に合格をしています。医療系においては地元の佐久大学をはじめ群馬パース大学や高崎健康福祉大学、理工系においては金沢工業大学等にも多くの合格者がでたことは今回の特徴であります。女子に関してはここ数年、女子大学を積極的に受験する傾向が顕著になってきました。

国公立・私立含めて希望校に合格した生徒の多くは、自分の弱点や課題を見つけ計画的かつ積極的に取り組んできていました。いい意味でお互いに競い合つて受験力も蓄積してきました。班活等で忙しい中でも時間をつくり、対策をしていていました。岩高生の粘り強い底力を発揮することができた結果だと思われまふ。ここ数年の受験環境の大きな特徴は都市部私立大の「難化」です。難化の背景は、文部科学省が進める「入学定員管理の厳格化」です。これにより、各大学は合格者数を減らさざるをえませんでした。必然的に今までのように各大学に合格することは困難になっております。加えて現3年生の「センター最後の年」、更には1・2年生の「新テストの入試」と受験環境が大きく変化をしてきています。現在の在校生は変わりゆく受験環境の真っただ中にある現状であります。100周年も近くなつてきたわけですが、そんな荒波に立ち向かうべく日々努力している母校の生徒に対して、様々な面で同窓会の皆様方の温かいご支援を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

入試年度別合格状況

平成31年 3 月31日現在

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
国公立大学	32	4	23	1	31	1
私立大学	226	44	229	38	217	44
国公立短大	0	0	1	0	7	1
私立短大	13	0	22	0	10	0
所管外大学校	1	1	1	0	1	0
専門学校・各種学校	29	0	27	0	39	0

国公立大学

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
帯広畜産大学					1	
山形大	1					
福島大					1	
埼玉大	2					
宇都宮大		1	2		1	
筑波大					1	
横浜国立大	1					
千葉大		1				
東京藝術大		1				
信州大	3		5	1	3	1
新潟大					1	
上越教育大	1		1			
富山大	2		1		1	
金沢大	1		1			
静岡大		1				
琉球大				1		
秋田県立大					3	
会津大					2	
群馬県立女子大			1		2	
前橋工科大	1					
首都大学東京			1			
高崎経大	2		2		6	
神奈川県立保健福祉大	1					
長岡造形大	2					
新潟県立大					2	
山梨県立大					1	
都留文化大	1		1		1	
長野県立大	4		4			
長野大学	3		2			
長野県看護大	2		1		1	
公立諏訪東京理科大	4					
富山県立大		1			1	
石川県立大					1	
敦賀市立看護大			1			
福井県立大					1	
愛知県立大					1	
県立広島大	1					

所管外大学校

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
防衛大学校	1					

私立大学

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
国際医療福祉大	7		5	3	6	1
高崎健康福祉大	8		10	1	2	1
群馬医療福祉大			2		1	
群馬パース大	9		5		2	
埼玉医科大	1				1	
埼玉工業大	1				5	
獨協大	2		2		2	
文教大	8		10	1	6	2
文京学院大	1		1		1	

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
神田外語大		1	1		1	
国際武道大	1					
青山学院大			1			
亜細亜大		1		1	4	
桜美林大	2		4		1	
大妻女子大			4		1	
学習院大			1			
北里大	3	1	1			
共立女子大			1			
杏林大			1	1	1	
國學院大			5		2	3
国土館大	1		3		1	
駒澤大		1	4		5	
芝浦工業大	2		1		1	
昭和女子大			1		1	
実践女子大	3		4		3	
鎌倉女子大	2		2		1	
成蹊大	1		1			
専修大	1		2	2	9	
大東文化大	3	6	10	1	3	
玉川大	4	1	1			
中央大			1		1	1
津田塾大			2			
日本女子大	1					
東京女子大			2			
帝京大	2	2	3		8	
東海大	11		2		12	1
東京家政大	4		4			
東京都市大			1			
東京電機大	1					1
東京農大	2				3	2
東京理科大			1		2	
東邦大						
東洋大	7	3	4	2	13	6
二松学舎大			2			
日本大	7	4	4		4	1
日本獣医生命科学大	1				1	
日本体育大			3			1
法政大	3	1	2		3	
武蔵大					2	1
明治大	1	2				1
明治学院大	3				3	
明星大	5	3	3		5	
早稲田大		1				
麻布大	1		2		1	
神奈川大	6		5		4	3
神奈川工科大	1		1	1	3	1
横浜薬科大					1	
フェリス学院大						1
新潟医療福祉大	4			1	3	
新潟食糧農業大				1		
金沢工業大	11	1	1	1	9	
長野大					9	
長野保健医療大	2		2			
清泉女学院大	2		1		1	
佐久大	2		1		5	
松本大	7		6		1	
諏訪東京理科大					6	
中京大	1					
日本福祉大	1					
奈良大				4		
同志社大					1	2
京都産業大					3	

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
近畿大		2	2		1	
立命館大	1	1			1	
龍谷大			1			
その他	79		59	19	37	8

国公立短大

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
大月短期大			1			
静岡県立短期大			1			
長野県短期大					7	1

私立短大

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
青山学院女子短期大			2			
宇都宮文星短期大					1	
埼玉医科短期大学	1					
昭和学院短期大			1		1	
実践女子短期大	1					
東京女子体育短期大			1			
東京家政大学短大部			1			
高崎商科大学短大部					1	
戸板女子短期大			1			
國學院栃木短期大			3			
聖徳大短大部			1			
千葉経済短期大			1			
佐久信州短期大	3		1			
上田女子短期大	3		1		4	
清泉女学院短期大	2		5		2	
松商短期大	1					
飯田女子短期大	1		1			
信州豊南短期大			1			
山梨学院短期大			1			
育英短期大	1					
至学館短期大					1	

所管外大学校

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
長野県工科短期大学校	1					
長野県福祉大学校	1					
長野県農業大学校			1			
京都伝統工芸大学校					1	

専門学校・各種学校

入 試 年	2019年		2018年		2017年	
	現	既卒	現	既卒	現	既卒
獨協医科大附属看護専門					1	
太田医療技術専門					1	
中央医療歯科専門高崎校					1	
昭和大附属看護専門					2	
東京医薬専門	1					
神奈川県立衛生看護専門					1	
横浜中央看護専門					1	
小諸看護専門			1			
厚生連佐久総合病院看護専門	1		5		6	
信州医療センター附属看護専門			2			
須坂看護専門			1		2	
諏訪中央病院看護専門			2			
長野赤十字看護専門			1			
エプソン情報科学専門	1				4	
その他	25		15		14	

かんこさん

作 田中しろう (高25回)



ナシヨナリズムの台頭ばかり目立つ昨今の世界。新元号「令和」に平和と明日への希望を願いたい。

▼ゴールデンウィークは10連休となり佐久地域のイベントは今までにない人出で何処も大盛況。担当者や中小企業に働き方改革は程遠い。

▼平成16年に岩高創立80周年記念事業、26年に創立90周年記念事業が終わり、い

編集余滴

▼5月1日元号が「平成」から「令和」に。

久地域のイベントは今までにない人出で何処も大盛況。担当者や中小企業に働き方改革は程遠い。

▼今年の入試では異変が...。普通科始まって以来初めての定員割れに。中学校卒業予定者の減少や私学への補助金等、諸条件が重なったと思われるが「佐久市内普通科高校3校を2校に」が現実味を帯びてきた。

(中沢記)

●同級会だより●

早春岩高38会

表題についての説明は春浅い佐久の地に昭和38年に岩村田高等学校を卒業した学年会からの名称です。この会も昨年で第19回を数えています。幹事は各クラス別になっており、毎年5・6月頃から準備して行きます。

75歳にもなると物故者も多くなり昨年迄に39名の方が他界され、出席者が減少傾向にある中、一人でも多くの参加者をと考えると会の内容を少し変更して冒頭に物故者に黙祷を捧げる事にしました。

返信にご意見、近況報告等を記入して戴いた文章そのままと纏めた冊子を皆様に配布しました。又ゲームとしてビン

ゴゲーム取り入れられました。景品は会員の中で書の先生、絵の先生、個人が大事にしている物、有志から頂いた物等で皆様に喜んでいただきました。この3年間会の写真集を作成して全員に配布し好評でした。僅かな時間でしたが楽しいひと時を過ごし、帰りに来年度の再会を約束して家路に着いた。

高瀬 利男



個人情報の変更についてのお知らせ

改姓・住所変更・訂正・物故の連絡は正確なため左記の方法で事務局までご連絡ください。電話での連絡は避けてください。

①郵便 〒385-0002 佐久市岩村田1248-1 岩村田高校同窓会事務局
②FAX 0267-666-1450
(連絡内容)

①連絡者の氏名・卒業年(大正・昭和・平成)、クラス
②新姓・在学時姓名・郵便番号・現住所・電話番号
(物故者の連絡内容)

①物故者の氏名・連絡者との続柄(家族・同級生)
②連絡者の郵便番号・住所・電話番号
③物故者の新姓・在学時の姓名・物故者の卒業年(不明な場合は住所・生年月日など)
④逝去年月日

※連絡内容に不備のある場合は、生存者のままとさせていただきます。



平成30年9月9日 一二美会
於 佐久ホテル

一二美会だより

昭和15年に岩村田高等女学校に入学し、大東亜戦争中生であつた私達は授業時間は削られ、出征兵士の留守家庭へ中佐都村や高瀬村まで農作業の奉仕に行きました。

又、英語の授業も中止となり、修学旅行の積立金は返上し兵器となり、勉強も十分できないまま卒業し大部分の生徒は挺身隊として工場へ、そして終戦。

戦後は男手のない我が家で

百姓をしました。結婚して静岡県に居住65年になります。時々送られてくる岩高同窓会報に、社会環境にともない推移して行く様を垣間見ることができ、母校の発展を陰ながら見守つて来ました。そして会報の同級会だよりにより佐藤いくさんの一二美会だよりが投稿してあり心なごむ思いで拝読させて頂きました。

一二美会は本科第12回卒業

に因み名付けられました。今もってクラス会の続くのは、佐藤さんがリーダーとなり、地元の人達の協力もあつての事ですが、29年には2回開催されました。

その後佐藤さんが鬼籍に入り、いまや故人となられた友も多くあきらめていたクラス会を30年9月9日の重陽の節句に佐久ホテルでとの連絡。体調を崩して欠席しましたが、東京からも2人出席され、8

人の写真が送られて来ました。10月に入り墓参をかねて帰郷する旨を伝えると再度クラス会を開いて下さいました。

佐久鯉のうま煮を久し振りに味わい、昭和・平成を生き抜いた思い出話はずきずき、お互いの体調を気遣いながら再会を約束しました。そして卒寿を過ぎた今も続く一二美会の絆の深さを感じました。



平成30年10月10日 菊日和
卒寿4人のクラス会

岩高創立100周年に向けて動き出した今、若き後輩に託し母校の発展を祈っております。

清水 秀子